

# 旭丘中 学校便り

第10号

練馬区立旭丘中学校：発行 2月

## 旭丘中学校の教育活動に関するアンケート調査の結果について

やわらかな日ざしに春の気配を感じる頃となりました。旭丘中学校では、一年間のまとめと来るべき新年度に向けての準備で、エネルギーが満ち満ちています。そうした中、本校の教育の質をさらに高め、生徒の学校生活をより良いものにするために、平成30年度の教育課程を作成しているところです。

昨年の12月に生徒と保護者の皆様を対象に、本校の教育活動についてご意見を伺うアンケート調査を実施いたしました。質問項目の全てで、肯定的な評価が前年度を上回り、改善への取り組みを評価していただいたことを大変うれしく思っています。また、同時に、お寄せいただきました貴重なご意見を今後の学校運営に役立ててまいります。

アンケート調査へのご協力に感謝申し上げますとともに、今後とも温かなご支援とご協力をお願い申し上げます。

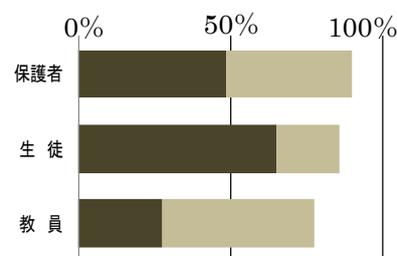
### アンケート調査の実施内容と結果の表記について

- 1 実施方法 マークシートによる意識調査
- 2 実施時期 平成29年12月
- 3 調査対象 全校生徒184人、全校保護者184人、教職員18人
- 4 回答率 生徒97.8% (180人)、保護者84.8% (156人)、教職員100%
- 5 調査の概要

- ・生徒、保護者、教職員に同じ内容の質問項目で、22項目を設定した。
- ・回答は、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」「どちらかといえばそう思わない」および「そう思わない」の4つの選択肢で回答を求めた。ただし、保護者については、「分からない」も設定した。

### 6 結果の表記

例	(質問項目の内容)		
	保護者	生徒	教員
評価の平均	4.00 (4.00)	3.00 (3.00)	2.00 (2.00)

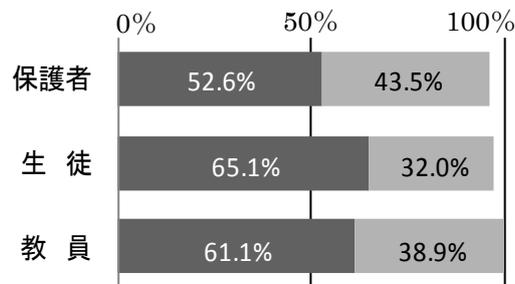


- ・「そう思う」から「そう思わない」までの4段階を4点から1点に換算したときの平均値
- ・上段が今年度、下段の( )内が昨年度の値
- ・高い評価ほど背景色が濃い。

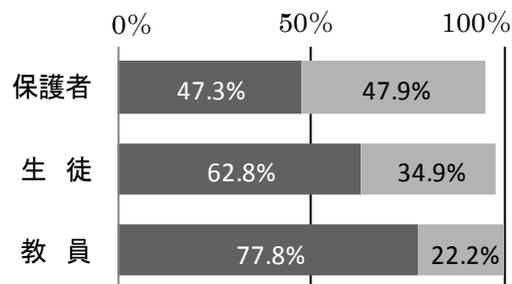
- ・肯定的評価の割合を表すグラフ(右に伸びているほど高い評価をした人が多い)

そう思う
どちらかといえばそう思う

1	生徒は、楽しく充実した学校生活を送っている。		
評価の平均	保護者	生徒	教員
	<b>3.50</b> (3.42)	<b>3.56</b> (3.48)	<b>3.61</b> (3.67)



2	旭丘中は、生徒一人一人を大切にした教育活動を行っている。		
評価の平均	保護者	生徒	教員
	<b>3.43</b> (3.21)	<b>3.56</b> (3.40)	<b>3.78</b> (3.72)



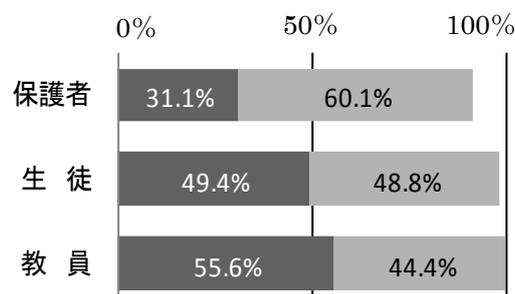
安全で安心な学校生活のもっとも基本となる設問で、三者とも90%台後半の肯定的な評価が得られていることは、旭丘中学校の良き校風がしっかりと守られ、学問に励み、友情を深め、落ち着いた学校生活を送ることができている証と評価できます。

しかし、「どちらかといえばそう思わない」という生徒、保護者の回答があります。生徒一人一人に寄り添い、支え、育む、より質の高い教育活動を実践し、望ましい学校生活とそれを実感できる学校づくりに努めます。

3	生徒は、あいさつや礼儀作法がよくできている。		
評価の平均	保護者	生徒	教員
	<b>3.48</b> (3.27)	<b>3.36</b> (3.23)	<b>3.56</b> (3.33)



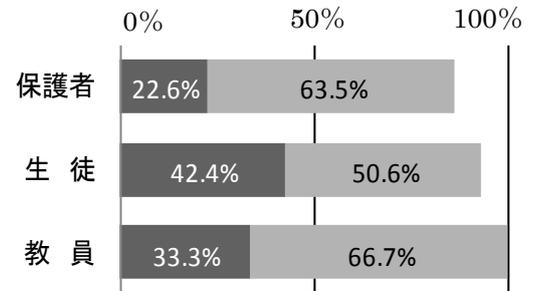
4	生徒は、友達に優しさや思いやりの心をもって接している。		
評価の平均	保護者	生徒	教員
	<b>3.23</b> (3.10)	<b>3.42</b> (3.28)	<b>3.56</b> (3.11)



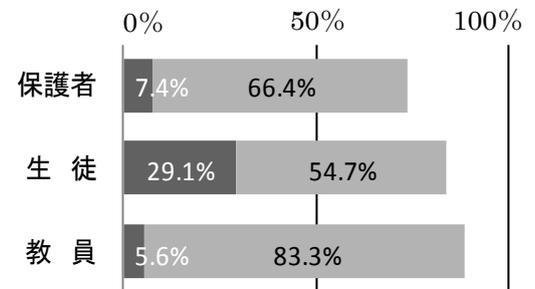
来校された方からは、挨拶がよくできていて気持ちが良いとおっしゃっていただきます。2年生の総合的な学習の時間では、職場体験先の事業所から、挨拶や礼儀作法について良い評価を、毎年いただきます。教職員もあらためて襟を正して率先垂範することで、礼節や感謝する心をもって社会に貢献する生徒を育成していきます。

また、豊かな心の醸成を一層推進していくために、通常の学級と特別支援学級の交流を促進し、文化発表会や合唱コンクールではお互いの発表や作品を鑑賞したり、運動会やかるた会では競い合ったり、校外学習では協力したりするなどして、インクルーシブな教育を充実させます。

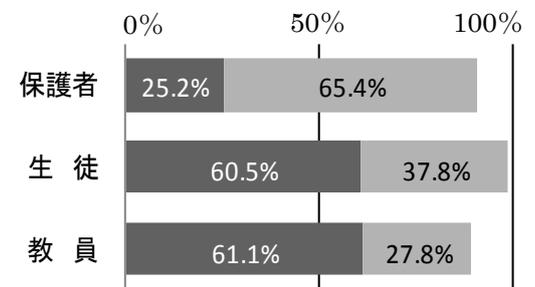
5	生徒は、授業に集中して、積極的に学習に取り組んでいる。		
評価の平均	保護者	生徒	教員
	3.10 (2.98)	3.31 (3.18)	3.33 (3.00)



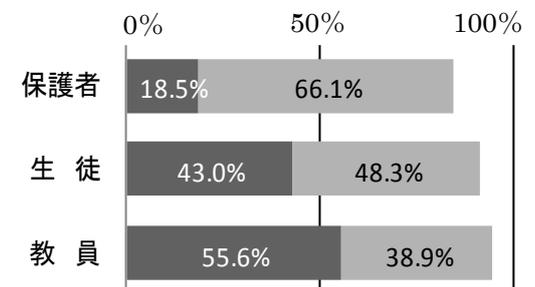
6	生徒は、授業内容を十分に理解している。		
評価の平均	保護者	生徒	教員
	2.81 (2.73)	3.07 (2.95)	2.94 (2.56)



7	先生方は、基礎・基本を重視した授業を行っている。		
評価の平均	保護者	生徒	教員
	3.17 (3.06)	3.54 (3.41)	3.50 (3.33)



8	多くの授業で、学習意欲を引き出すような工夫がされている。		
評価の平均	保護者	生徒	教員
	3.03 (2.92)	3.31 (3.04)	3.50 (3.11)

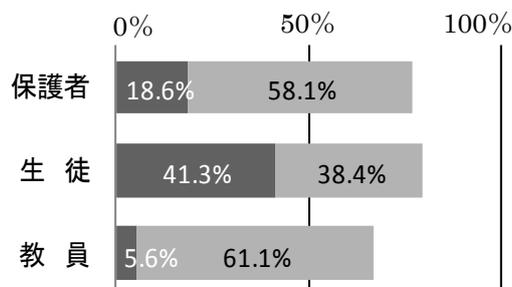


学校生活の根幹を成す授業に関する項目では、着実な授業改善の成果が表れていると評価しています。ただし、生徒の実感に比べて、保護者の皆様からは「そう思う」という強い肯定的な評価が少なく、「分からない」とご回答いただいた割合も高いのが課題です。

確かな学力の定着と向上、体力および健康の保持増進のために、主体的に学ぶ生徒を育てる教育の一層の充実に努めます。特に、数学科と英語科では1学級2展開の習熟度別少人数授業を実施し、一人一人に応じたきめ細やかな指導を行います。さらに数学科では、学力向上支援講師を活用したティーム・ティーチングも実施して、基礎・基本の確実な定着を図ります。また、放課後の補足的な学習として「地域未来塾」を充実させます。そして、全教科で体験的な活動や言語活動を重視し、考える力や表現する力を養うとともに、課題を自ら設定し、解決する道筋を考える課題解決型の学習を取り入れ、主体的・対話的な深い学びを実践します。

こうした日々の学習の様子を、学校便りや学年便り、学校ホームページ等で積極的にお伝えしていきます。また、保護者・地域の皆様には、学校公開日、道徳授業地区公開講座、運動会や文化発表会および合唱コンクールをはじめとする学校行事等を、ぜひともご参観いただき、生徒の学校生活の様子へのご理解をより深めていただければと思います。

9	生徒は、自分の将来の生き方や進路について考えている。		
評価の平均	保護者	生徒	教員
	2.93 (2.79)	3.12 (2.87)	2.72 (2.44)



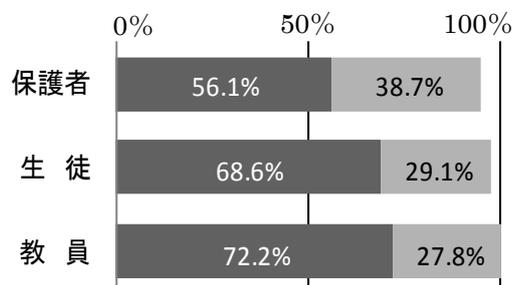
10	旭丘中では、将来に対する進路指導が丁寧に行われている。		
評価の平均	保護者	生徒	教員
	3.17 (3.01)	3.31 (3.15)	3.28 (3.11)



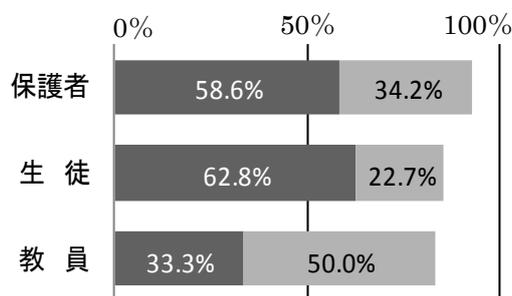
中学校卒業後の進路や将来の生き方について、生徒が自らより深く考えて選択していく力の育成を期待されていることが分かります。体系的なキャリア教育を充実させるとともに、その中で家庭や地域との連携をより深め、職業調べや職場体験などの学習を中心とした体験的な学習を通して、望ましい勤労観や職業観を身に付けさせていきます。

また、この項目でも保護者の皆様からの「分からない」という回答が20%を超えているので、情報の発信をより丁寧にしていきます。

11	生徒は、学級活動や学校行事に積極的に参加している。		
評価の平均	保護者	生徒	教員
	3.52 (3.43)	3.58 (3.47)	3.72 (3.67)



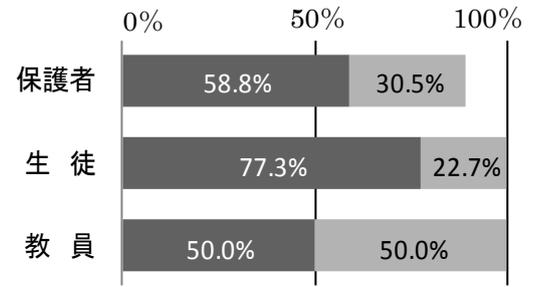
12	生徒は、部活動に積極的に参加している。		
評価の平均	保護者	生徒	教員
	3.51 (3.43)	3.35 (3.44)	3.11 (2.94)



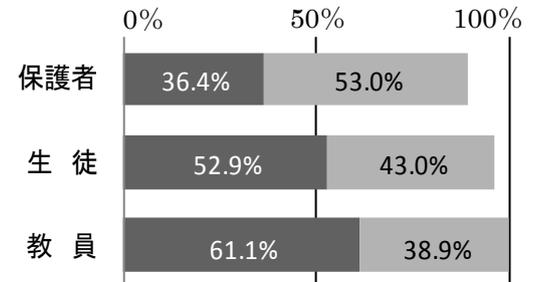
教科の学習だけでなく、様々な行事や生徒会活動、そして部活動等に意欲的に取り組む生徒の姿が浮かんできます。そして、教職員はさらに高い水準での取り組みを期待しています。やり抜く態度を育成し、達成感を感じさせることで、集団の一員としてより良い社会を形成する自治能力や全体に貢献する自主的で実践的な態度を高めさせます。

また、学校・地域連携推進校として取り組んできた教育活動を拡充させ、様々な場面で体験的な活動を重視して、道徳性や社会性、規範意識や倫理観を育成します。

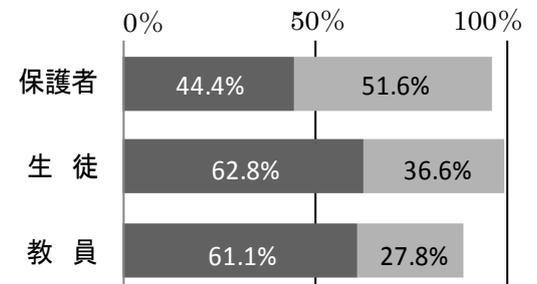
13	旭丘中には、教師による体罰や暴言はない。		
評価の平均	保護者	生徒	教員
	3.48 (3.48)	3.69 (3.58)	3.50 (3.50)



14	旭丘中は、生徒の悩みや相談に親身になって応じてくれる。		
評価の平均	保護者	生徒	教員
	3.25 (3.16)	3.41 (3.22)	3.61 (3.50)

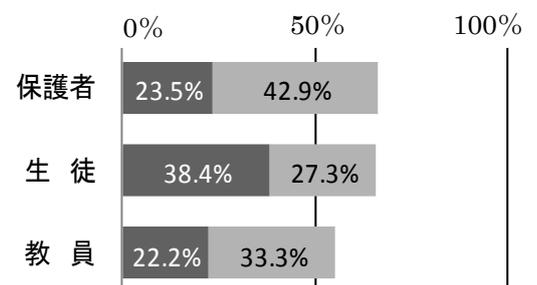


15	生徒は、学校や社会で決められたルールを守っている。		
評価の平均	保護者	生徒	教員
	3.42 (3.32)	3.57 (3.41)	3.39 (3.22)

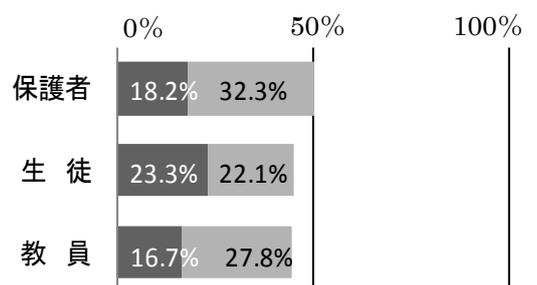


「体罰や暴言はない」について、体罰等を起こさないことはもちろんのこと、「そう思う」という回答が100%になるように、体罰や暴言がないこと、そして誤解を招く言動がないことを、日々、意識していきます。旭丘中学校の平成29年度の体罰根絶宣言は「冷静に対応 心は熱く」でした。生徒と教師の信頼関係および生徒相互の好ましい人間関係をさらに深め、生徒が自主的に判断して行動できるように、一人一人に寄り添い、支え、育てる生徒指導をしていきます。

16	生徒は、朝読書以外でもよく本を読んでいる。		
評価の平均	保護者	生徒	教員
	2.80 (2.53)	2.85 (2.70)	2.72 (2.44)



17	生徒は、図書室をよく利用している。		
評価の平均	保護者	生徒	教員
	2.47 (2.22)	2.42 (2.23)	2.50 (2.33)

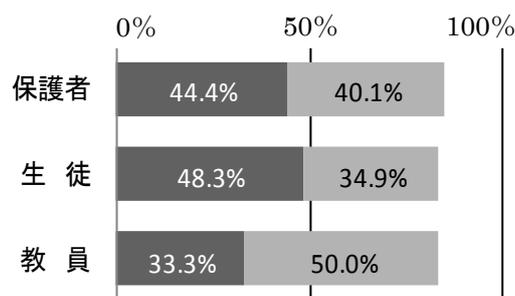


他の項目に比べて、肯定的な評価が十分ではないことが目立っています。また、保護者の皆様からの「分からない」という回答が、項目16は24.7%、項目17は37.3%と突出しています。

朝読書の時間は、本校の特色ある教育活動の一つであり、一日の落ち着いた学校生活の始まりに効果을上げています。また、学校図書館支援員による学校図書館運営の支援活動では、書籍の紹介のとても工夫された掲示や図書委員会の活動の補助などが行われています。

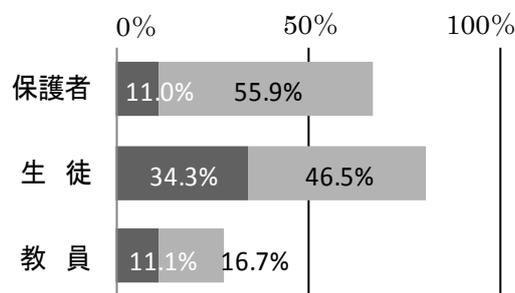
平成30年度には蔵書管理の電子化も行われます。学校図書館支援員との連携を一層深め、学校図書館の読書センターとしての機能の充実と、学習センターとしての機能の強化を進めます。図書館資料を活用した探究的な学習活動を取り入れて、授業改善を図ります。

18	生徒は、給食の時間を楽しみにしている。		
評価の平均	保護者	生徒	教員
	3.25 (3.22)	3.21 (3.08)	3.11 (3.17)



生徒の肯定的な評価が大きく向上しています。行事等にちなんだ献立や様々な郷土料理、そして練馬区や東京都の食材を使った地産地消の給食など、工夫改善を行っています。毎日の配膳後には、給食委員からその日の献立についての説明があり、料理に込められた思いも隠し味として味わうことができます。これからも安全でおいしい給食の提供を行っていきます。

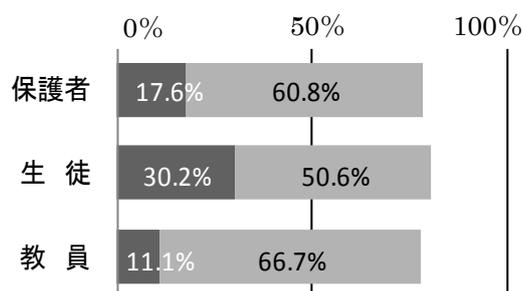
19	旭丘中の施設・設備は充実している。		
評価の平均	保護者	生徒	教員
	2.69 (2.64)	3.02 (2.73)	2.06 (2.06)



初めて来校された方は、清掃の行き届いた校内に驚かれます。施設・設備は必ずしも新しいものではありませんが、「とてもきれいですね」という声を多くいただきます。また、英語科では、デジタル教科書を活用し、視覚・聴覚からの効果的な情報刺激を与えることで、興味・関心を高めるとともに、基本的な知識・理解と技能の確実な定着、そして表現力の向上を図っています。今後も、ICTを効果的に活用した授業のための環境を整えていきます。

安全で安心した学校生活と充実した学習の基盤として施設・設備の改善に努めます。

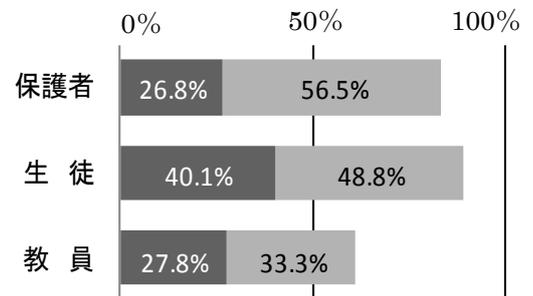
20	生徒は、地域社会の一員としての自覚をもっている。		
評価の平均	保護者	生徒	教員
	2.95 (2.91)	3.03 (2.84)	2.78 (2.50)



生徒の意識は高まっています。地域合同防災訓練や青少年育成桜台地区委員会主催のかるた会、桜台地区祭等の行事で、地域の中학생として活躍する場面が多くあり、自己有用感が醸成されています。

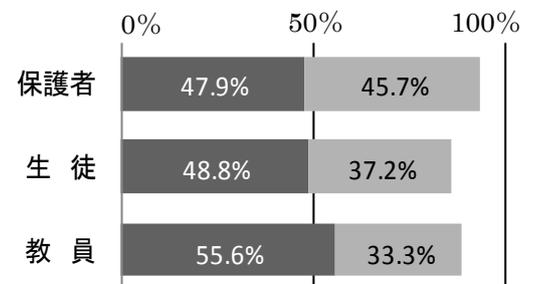
また、今年度は、開校70周年記念式典をはじめとする記念事業を通して、地域社会の一員としての自覚が深まり、旭丘中学校と地域への愛着と誇りをより強く胸に宿したようです。

21	旭丘中は、学校生活の様子をわかりやすく外部に発信している。		
評価の平均	保護者	生徒	教員
	3.10 (2.99)	3.22 (3.09)	2.89 (2.94)



改善への取り組みを、生徒、保護者の皆様から評価していただき、教職員は改善への意欲を一層高めています。特に、学校ホームページや学校連絡メールを活用した情報発信の充実に力を入れていきます。

22	小学校から中学校への円滑な移行を行うために、小中一貫教育に取り組んでいることを知っている。		
評価の平均	保護者	生徒	教員
	3.42 (3.40)	3.24 (3.22)	3.44 (3.44)



旭丘小学校・小竹小学校と連携した3校合同研究の一環として、今年度は小竹小学校を会場に研究授業を公開して行いました。ご多用の中を多くのご参観をいただき、ありがとうございました。当日の様子も掲載した、3校の連携の取り組みを紹介する独自のリーフレットを新しく作成しました。ぜひご覧ください。これからも練馬区小中一貫教育実践校として、9年間の系統的な学習と安定した学校生活を充実させるとともに、その取り組みを分かりやすくお知らせします。

(保護者・教職員対象アンケート調査の項目)

23	学校は、地域コミュニティの拠点となるよう努力している。		
評価の平均	保護者	生徒	教員
	3.28 (3.25)		3.11 (3.11)

平成30年度から「練馬区学校・地域連携事業」が練馬区の全園・全校に拡大されます。旭丘中学校は今年度から推進校として取り組みを進めています。

地域の学校として、保護者、地域の皆様のご信託に応え、質の高い教育活動を実践し、一人一人の生徒の健全な成長をしっかりと支えていくよう努めます。

様々な貴重なご意見を誠にありがとうございました。アンケート調査の結果からは、学校に寄せられる愛情の深さと期待の大きさをあらためて読み取ることができました。保護者、地域の皆様と学校の連携をさらに深め、より良い「チームとしての学校」づくりに取り組みます。今後とも、本校の教育活動にご理解とご協力をお願い申し上げます。

(文責 副校長 北村 比左嘉)